

定例会議の開催状況

第1 開催日時

令和5年5月18日（木） 午後12時50分～午後5時45分

第2 開催場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

上枝委員長、岡委員、大石委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
首席監察官、地域監、情報通信部長、公安委員会補佐官

3 陪席

総務課長

第4 委員説示

委員から、「先日、航空隊を視察したが、勤務員の積極的な仕事ぶりに感心した。また、全国交通安全運動が展開されているが、様々な行事がある中、パトカーのレッド走行など見せる活動も活発に行われていることを実感している。7月にはG7香川・高松都市大臣会合もあり、まだまだ大変な時期が続くが、計画的に休暇を取得しつつ、体調に留意しながら頑張っていたきたい」旨の発言があった。

第5 議題事項

1 香川県留置施設視察委員会委員の選任について

県警察から、香川県留置施設視察委員会委員について、その任期が本年5月31日で満了するため、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律の規定により委員を選任する旨の報告がなされ、審議の上承認した。

委員から、「留置施設視察委員会委員の皆様には、被留置者との面談や施設の視察を通じて、引き続き留置施設の運営の改善にご尽力いただきたい」旨の発言があったほか、委員から、「県警察においては、留置業務に従事する警察官の処遇についても配慮していただきたい」旨の発言があった。

2 警察官の特別派遣について

県警察から、岩手県公安委員会から援助の要求があったので、これを受理して警察官を特別派遣する旨の報告がなされ、審議の上了承した。

委員から、「派遣される職員には、健康に留意して職務を全うしていただきたい」旨の発言があった。

第6 報告事項

1 令和4年度中における公務災害等認定状況について

県警察から、令和4年度中における公務災害の認定件数は70件、通勤災害の認定件数は7件であった旨の報告がなされた。

委員から、「新型コロナウイルス感染症対策に係る政府方針の変更等により、社会活動が活発化する中、術科訓練等の機会も増えたことで、コロナ禍により訓練を自粛した年度よりも公務災害の件数が増加したと思われる。訓練は、いざというときの現場の執行力にもかかわることから必要であり、一般のスポーツとは違うため怪我の回避は難しい問題だが、教育訓練はしっかり取り組んでいただきたい」旨の発言があった。

県警察から「術科訓練の目的には、県民はもとより、自身の身も守るというところもあるので、怪我に注意しながらしっかり指導していきたい」旨の発言があった。

2 警護の実施について

県警察から、4月中の警護の実施について報告がなされた。

第7 決裁

1 公安委員会定例会議運営方針の改正について

2 意見・要望等受理処理結果について

3 公安委員会定例会議会議録の作成及び公表について

(令和5年3月30日、4月6日、4月13日開催分)

第8 その他

1 公安委員会宛ての意見・要望等の受理及び調査結果報告について

県警察から、公安委員会宛ての意見・要望等を受理した旨及び調査した結果について報告がなされ、審議の上、今後の措置を決定した。

2 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について

県警察から、4月中のストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について報告がなされた。

3 監察案件について

県警察から、監察案件について報告がなされた。

4 意見の聴取等の審議結果について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取等について報告がなされ、審議の上、処分内容を決定した。